

～～第8360回～～

蓬莱橋～静岡空港

～H30. 1. 21～

大寒を挟んでここ数日は暖かな日に恵まれている。今朝も快晴で気温は低いが、河川敷にしてはいつもより風も弱く、絶好のウォーキング日和だ。JR利用の他支部13名を駅まで出迎え、8:15大井川河川敷駐車場に集合する。軽く体操をして8:25出発。大井川河川敷リパティは、しまだ大井川マラソンのコースで毎年多くのランナーが走ります。20分程で蓬莱橋に到着。全長897.4m(厄無し)の世界一長い木(長生き)の橋としてギネス認定され、また賃取(100円)橋として今や大鉄の機関車トーマスと並ぶ島田市の観光名所です。観光バスや県外の乗用車も訪れる人気のスポットですが、現在橋の修繕中で対岸近くで通行止めです。静岡の皆さんが楽しみにされていた所ですので、橋番の人に目をつぶってもらい数十メートル先まで歩いて雰囲気味わってもらいました。1月末頃には物販施設を備えた新しい橋番小屋と共に完成しますのでぜひ再訪してください。リパティに戻り少し歩けば島田大橋です。長さ約1kmで高さも有るので、風当たりもきつく渡り切るのが長く感じます。9:30茶畑の坂道を登って中條景昭の像に到着。この人物は明治になって牧之原台地に入植した旧幕臣達のリーダーとして、現在の大茶園の基礎を作った人です。北から東に大きく開け、茶畑の向こうに大井川の流れ、島田から藤枝・焼津の市街地、周辺の山々から富士山そして伊豆半島の大展望が楽しめますが、今日は霞んで富士山は見えません。トイレ休憩を取って出発。お茶の花も終わり4月の茶摘みを控えた大茶園の中を歩きます。一旦台地を下って湯日の集落を横切り、新幹線のガードを通過して空港トンネルに入ります。長さは990mで薄暗い片側歩道を十数分で通過し、みかん畑の中を石雲院に向かいます。石雲院の入り口から杉や檜の大木、古木に覆われた参道の坂道を登って行くと、山門・総門・楼門・本堂や他の諸堂が建立されており、さすがは全国に600の末寺を持つ曹洞宗の古刹です。寺の脇の坂道を登っていくと直ぐに、富士山静岡空港ターミナルビル東側に有る石雲院展望デッキに出ます。風も無いのでデッキで昼食にしました。飛行機の離発着を見ながらと思っていましたが、この時間帯で軽飛行機1機だけでした。新しいターミナルビルを建設中ですが、便数の増える見込みは有るのでしょうか。食後此处で解散し20名は12:20のJR島田行のバスに乗り、8名は頑張って復路2時間30分で駐車場に戻りました。

参加者：28名（島田15、焼津2、静岡西5、静岡東3、静岡北2、静岡南1）

天候：快晴

地図：島田

コースタイム：河川敷駐車場 825…蓬莱橋 845-900…中條景昭之像 930-40…空港トンネル 1025-40…石雲院 1110-20…展望デッキ 1130-1210

記録：島田支部 T・S